

〔学校全体〕集計表

1 子供に関すること(ピンク…重点的取組：達成・青 未達成・黄)

(強く思う+そう思う 80%以下緑)

単位 (%)

番号	項目	強く思う	そう思う	あまり思わない	全く思わない	判断できない
1	児童 学校が楽しい。	66	28	5	1	
	保護者 お子さんは、学校での生活を楽しんでいる。	47	48	4	1	0
	職員 学級の児童は、学校での生活を楽しんでいる。	25	70	5	0	
2	児童 「家庭学習カード」の約束を守って、決められた時間、家庭学習をしている。(低学年30分程度：中学年40～50分程度：高学年50～70分程度)	45	36	15	4	
	保護者 お子さんは「家庭学習カード」の約束を守って、決められた時間、家庭学習をしている。(低学年30分程度：中学年40～50分程度：高学年50～70分程度)	22	49	21	7	1
	職員 学級の児童は「家庭学習カード」の約束を守って、決められた時間、家庭学習をしている。(低学年30分程度：中学年40～50分程度：高学年50～70分程度)	0	65	18	17	
3	児童 国語や算数の学習内容がわかった。	56	36	7	1	
	保護者 お子さんは、国語や算数の学習内容が身に付いている。	16	62	19	2	1
	職員 学級の児童は、国語や算数の学習内容が身に付いている。	0	72	22	6	
4	児童 「早寝・早起き」を心掛け、毎日朝ご飯を食べて登校している。	69	24	5	2	
	保護者 お子さんは、「早寝・早起き・朝ご飯」の習慣が身に付いている。	40	44	14	2	0
	職員 学級の児童は、「早寝・早起き」を心掛け、朝ご飯を食べて登校している。	29	59	6	6	
5	児童 自分の気持ちを伝えたり、友達の気持ちを考えて行動したりしている。	53	43	4	0	
	保護者 お子さんは、自分の気持ちを相手に伝えたり、相手の気持ちを考えて行動したりしている。	24	62	12	1	1
	職員 学級の児童は、自分の気持ちを相手に伝えたり、相手の気持ちを考えて行動したりしている。	0	70	20	10	
6	児童 友達に対し、いつでも優しい言葉づかいで話している。	53	38	8	1	
	保護者 お子さんは、家族や友達、地域の人に優しい言葉づかいで話している。	25	62	11	1	1
	職員 学級の児童は、学校生活の中で、だれに対しても優しい言葉づかいで話している。	5	50	30	15	
7	児童 授業中、先生や友達の話、相手を見て聴くことができている。	62	35	3	0	
	保護者 お子さんは、話を聴く態度が身に付いている。	21	58	19	2	0
	職員 学級の児童は、授業中、教師や友達の話、相手を見て聴くことができている。	0	60	30	10	
8	児童 先生や友達、地域の人など、相手の方を見て朝の挨拶をしている。	55	35	8	2	
	保護者 お子さんは、家族や友達、地域の人に進んで朝の挨拶をしている。	25	49	21	4	1
	職員 学級の児童は、相手の方を見て朝の挨拶をしている。	5	55	35	5	
9	児童 昼休みは外に出て、体を動かすことができている。	47	26	17	10	
	保護者 お子さんは、外で遊んだり、進んで体力づくりに取り組んだりしている。	34	35	25	6	0
	職員 学級の児童は、休み時間には外に出て体を動かしたり、進んで体力づくりに取り組んだりしている。	21	58	21	0	
10	児童 2分前着席 1分前黙想を守っている。	41	51	8	0	
	保護者 お子さんは、家庭生活で時刻を守って生活している。	22	55	20	3	0
	職員 学級の児童は、2分前着席 1分前黙想を守っている。	16	68	11	5	
11	児童 ハンカチやティッシュを毎日持ってくることができている。	51	25	18	6	
	保護者 お子さんは、ハンカチやティッシュを毎日携行して登校している。	40	37	18	5	0
	職員 学級の児童は、ハンカチやティッシュを毎日携行して登校している。	0	53	41	6	

2 学校に関すること

12	児童 わたしは、学校教育目標を言うことができる。	52	32	11	5	
	保護者 学校は、「夢に向かってともに輝くみどりっ子」の実現に向けて、教育活動を進めている。	23	56	6	1	14
	職員 学級の児童は、学校教育目標の実現に向けて、夢や希望、目標やめあてをもち、学習や行事に取り組んでいる。	16	78	0	6	
13	児童 わたしは、教室での過ごし方や廊下歩行、道具の正しい使い方(運動場の使い方)を守って生活している。	68	27	4	1	
	保護者 学校は、安全で安心できる場となっている。	30	60	6	1	3
	職員 私の学級は、児童にとって安全で安心できる場となっている。	16	67	17	0	
14	児童 授業では、自分の考えを話すことができている。	44	39	13	4	
	保護者 学校は、友達との学び合いを取り入れた授業をしている。	29	55	2	0	14
	職員 学級の児童は、自分の考えを話したり友達の意見を聞いたりして、自分の学びを深めている。	16	68	11	5	
15	児童 先生は、授業中に分からないことがあると教えてくれる。	72	25	3	0	
	保護者 学校は、子供に応じた学習の手助けを行っている。	25	56	10	3	6
	職員 私は、基礎・基本の定着を図るための指導方法、形態を工夫し、成果を上げている。	11	78	6	5	
16	児童 困ったことがあったら、友達や先生に相談している。	57	27	11	5	
	保護者 学校は、困ったことがあったら相談にのってくれる。	35	53	6	2	4
	職員 私は、児童が相談しやすいよう、定期的に声を掛けている。	35	65	0	0	

17	児童	わたしの学級は楽しく、教室はいじめがなく安心できる場所だ。	53	35	10	1	
	保護者	学校は、いじめのない学校、学級、集団づくりに取り組んでいる。	26	53	8	2	10
	職員	私は、一人一人が安心でき、所属感のある学級づくり・集団づくりに取り組んでいる。	32	63	5	0	
18	児童	先生たちは、生命を大切にすることやルールを守ることの大切さを教えてくれる。	79	17	4	0	
	保護者	学校は、子供に、生命を大切にすることや、社会のルールを守る態度を教えている。	29	58	3	0	8
	職員	私は、児童に、生命を大切にすることや、社会のルールを守る態度を教えている。	40	50	0	9	
19	児童	先生は、がんばっていることをほめてくれたり、困ったときに助けてくれたりする。	76	21	3	0	
	保護者	学校は、子供のよさを見つけ、ほめたり励ましたりしてくれる。	40	51	3	1	6
	職員	私は、子供のよさを見つけ、ほめたり・励ましたりしている。	50	50	0	0	
20	児童						
	保護者	学校は、ブログやたよりなどで、子供や学校の様子を積極的に家庭に発信している。	42	51	3	0	4
	職員	私の学年は、ブログやたよりなどで、子供や学校の様子を積極的に家庭に発信している。	4	40	40	13	